



県立図書館3月の新着図書紹介

(自然科学編)

岡山県立図書館 2015. 3. 10発行

『データ×アイデアで勝負する人々』

東 富彦／著 日経BP社／発行 2014年 請求記号007.3/アス15/ 資料番号0012684049

【内容】

今の時代、ありとあらゆるデータが様々な形で無造作に蓄積されています。本書はそんなデータを活用し、データとアイデアをお金に換えるデータ革命についてレポートされた1冊です。膨大なデータから価値を生み出すということは、ありふれた食材から素晴らしい料理を作るのと同じぐらい難しいものです。例えば、「気象」と「収穫量」と「土壌」データから、農家向けの収入保障の「保険」というサービスが生み出されるように、アイデア一つで埋もれたデータを生かすことができます。ビジネスにおいて、油田のように湧き出てくる数々のデータを賢く活用するために読んでおきたい1冊です。

『僕がオーロラを世界にシェアできたわけ』

古賀 祐三／著 誠文堂新光社／発行 2015年 請求記号451.75/カ15/ 資料番号0012953246

【内容】

日本にいながら、オーロラを生中継で24時間鑑賞できることをご存知でしょうか。著者は、大学時代に見たオーロラに感動し、インターネット上でオーロラ生中継プロジェクト「Live!オーロラ」という世界初の企画に乗り出しました。その名のとおり、「いつでも」「どこでも」「誰でも」オーロラが生中継で見えるというシステムです。東京ーアラスカ間約6000km。ぬくぬくとコタツに入ってオーロラを観たいという夢が叶うまでの14年間の軌跡が綴られた1冊です。想像を絶するような紆余曲折と試行錯誤の末にやっと全天周ドームからオーロラが見られるようになったのです。

『月をマーケティングする アポロ計画と史上最大の広報作戦』

デイヴィッド・ミーアマン・スコット／著 リチャード・ジュレック／著 日経BP社／発行 2014年 請求記号538.9/スコ15/ 資料番号0012686309

【内容】

1961年、ソ連のガガーリンに人類初の有人宇宙飛行で先を越されたアメリカは、ケネディ大統領の決断により、1960年代のうちに人類を月に送る「アポロ計画」を立てました。そのために必要な予算は、なんと250億ドルもの大金でした。この膨大な資金集めの裏側で行われたアメリカのマーケティングとは一体どんなものだったのでしょうか。本書は、PRとマーケティングの専門家である著者が、史上最大のマーケティング作戦として「アポロ計画」の姿を描きだした1冊です。「アポロ計画」の裏側を知ることで、マーケティング力とは何かについて学ぶことができます。

『「そのひと言」の見つけ方 言葉を磨く50のコツ』

渡邊 洋介／著 実務教育出版／発行 2014年 請求記号674/ワ15/ 資料番号0012672259

【内容】

仕事ができる人は、言葉ができる人？本書は、言葉のプロが書いた、言葉を磨く為のノウハウを書いたものです。5章から構成され、「書く」コツ、「選ぶ」コツ、「練る」コツ、「粘る」コツ、「語る」コツとして、全部で50の言葉を磨くコツが紹介されています。「言葉は、ひらめくわけではなく探しにいくもの」、「力のある言葉は、あなたの仕事を助けてくれる」と著者は語っています。皆さんも人と仕事を動かすためのひと言を見つけるために、言葉を磨いてみませんか。ビジネスシーンでもすぐに応用できる1冊です。

『バスを良く知る基礎知識 深遠なるマニアの世界への第一歩』

谷川 一巳／著 イカロス出版／発行 2014年 請求記号685.5/タ15/ 資料番号0012804241

【内容】

路線バス、高速バス、夜行バス、バスターミナル、観光バス、バスの製造会社等、本書にはバス好きならばぜひ知っておきたいバスの基礎知識が分かりやすく解説されています。日本のバスを多角的に考察したり、海外のバスと比較をしてみるだけでなく、バスを趣味的な立場からも考えた1冊です。新幹線に光が当たる今、地元の足であるバスの魅力を改めて見つめなおしてみませんか。鉄道マニアならぬバスマニアの人口を増やしたいという、著者の思いが詰まった本です。

★貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『橋』(2/17～4/19)、『SNS』(3/17～4/19)です。

お問い合わせ先:岡山県立図書館2階 自然科学班 086-224-1286
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)

